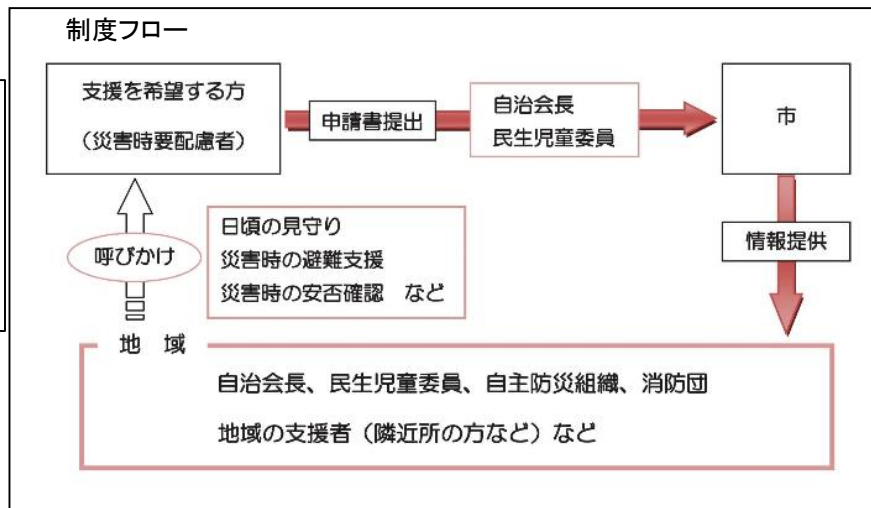


災害時要配慮者避難支援事業について

1 福知山市災害時要配慮者避難支援事業

・高齢者や障害のある人など、災害時に避難支援を必要とする要配慮者に対して、手上げ方式による本人の同意を得て、地域に名簿を提供、近隣住民や自治会、自主防災組織、民生児童委員など地域で連携し、日頃の見守りや避難支援に役立てる仕組み

平成31年3月31日現在の登録者数
1,104人



地域の要配慮者支援に活用。マイマップ作成において具体的実施内容を確認

2 避難行動要支援者名簿

・平成25年度の災害対策基本法の改正により、自治体に「避難行動要支援者名簿」の作成が義務付け
・毎年度名簿を更新、有事の際には、本人の同意を経ずして、自治会長や民生委員、消防団等の避難支援者に提供可能

災害時に同意なしで地域への名簿提供が可能であるが、具体的にどのようにして提供し、地域で活用するのが課題

⇒事前に地域と共有する必要がある

区 分	人 数
要介護認定3	813人
要介護認定4	556人
要介護認定5	322人
身体障害者手帳第1種	1,035人
精神障害者保健福祉手帳1級・2級	251人
療育手帳A	251人
難病患者のうち、自力避難困難	100人
その他	1,104人
計 (実数)	3,672人

平成31年3月31日現在 ※上記人数は区分の重複を含む